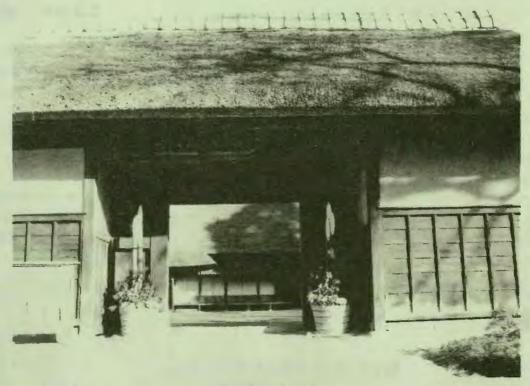


第 13号 発行 2004年 1月15日 本郷 ふじやま公園 運営委員会



年頭にあたり

本郷ふじやま公園運営委員会 会長 山口 香

明けましておめでとうございます。

● 平成16年は平和で皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。 本郷ふじやま公園も早いもので2月15日に丸1年を迎えます。開園以来、古民家の先人たちの 知恵を探りながら、ひな祭り(3月)、親子タケノコ掘り(4月)、端午の節句(5月)、 七夕祭りと流しソーメン(7月)、お月見の会(9月)、文化財週間記念特別講演会(11月), ミニ収穫祭(11月)等々のイベントや工作棟を利用しての各種工芸教室、古民家を利用しての 茶道教室、等々を試行錯誤で会員一体となって行事を展開して参りましたが成果は如何だった でしょうか?

今年も「ふじやま公園6つのねらい」に従って

- ①憩いの場、地域の交流の場を生み出す
- ②昔の暮らしが体験できるような場にする
- ③ふるさとの歴史・文化を学び伝える
- ④手作りを楽しめる場にする
- ⑤ふるさとの行事を育てる
- ⑥里山を再生しながら活用していく

皆様のご期待に沿うべく努力し実行してゆく所存でございます。

ご協力とご指導を戴きながら更に楽しい憩いの場にして参りますのでご支援の程を切にお願い申し上げ年頭のご挨拶と致します。





## 工芸部会

新春の思い



工芸部会 成田 功子

昨年の10月工作棟に「遊友工房」と待望の名称がつけられ、そして手作りの看板も できました。「遊友工房」とは工作棟を利用する皆様と楽しく物作りをしながら友達の輪が 広がることを願ってつけられました。粘土工芸を担当する私も、新たな気持ちで、この工房を おとずれる方々と一緒に、楽しい教室を開くことができたらと、思っています。

私が粘土工芸を始めたきっかけは、粘土遊びのつもりで、ブローチ、レリーフ、花など 小物装飾品をつくることからでした。それから、いつしか、いろいろな粘土素材を生かした 創作人形活動をするようになりました。

遊友工房では、生活の中で使える実用的な小物から、生活を楽しめるインテリア作品など、 遊び心のある、楽しめる自由な発想での粘土工芸教室にしたいと夢はふくらんでいます。

新年を迎え、「遊友工房」の看板の前に立つ時、心の引き締まる想いがあります。手作りの 楽しさを求めている皆様へ、本郷ふじやま公園 工作棟「遊友工房」でお待ちしております。

## 里山部会

### 新しい炭焼き窯が完成しました

里山部会 宗森 英夫

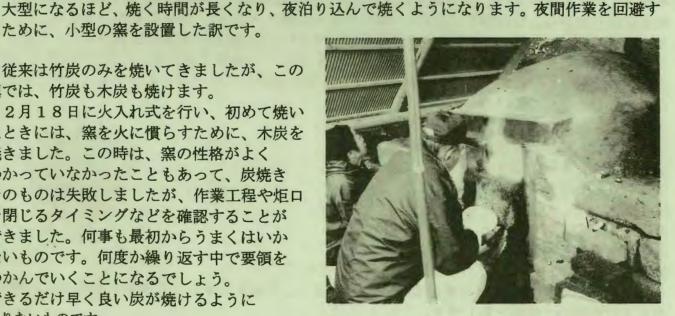
従来使っていたドラム缶型の炭焼き窯が破損したため、耐火煉瓦を使った本窯を設置して もらいました。本窯としては小型の方ですが、それでも、一度にドラム缶6本分の炭が焼けます。 窯の内部は、天井までの高さが約1m、奥行きが約2mで、人がかがんで入れる位の空間です。

小型にしたのは、早朝に火をつければ、夕方には焼き終わるように設計したためです。

るために、小型の窯を設置した訳です。

従来は竹炭のみを焼いてきましたが、この 窯では、竹炭も木炭も焼けます。

12月18日に火入れ式を行い、初めて焼い たときには、窯を火に慣らすために、木炭を 焼きました。この時は、窯の性格がよく わかっていなかったこともあって、炭焼き そのものは失敗しましたが、作業工程や炬口 を閉じるタイミングなどを確認することが できました。何事も最初からうまくはいか ないものです。何度か繰り返す中で要領を つかんでいくことになるでしょう。 できるだけ早く良い炭が焼けるように なりたいものです。



# 古民家歷史部会

#### 家族で親しんでいただいた 鏡開きと子ども正月遊び

古民家·歷史部会 木島 健司

1月11日(日)当日の朝は寒く、ご来園の出足を心配しておりましたが、10時を過ぎると暖かな陽気となり、長屋門の大門松がお出迎えする中、延べ200名を超える皆様にお越しいただきました。ご来園ありがとうございました。

竹馬・羽根突き・メンコ・コマ回しは前庭で、縁側ではお手玉や剣玉に興じる親子の ほほえましい姿が印象的でした。主屋の座敷では部会員手作りの、栄歴史すごろくや カルタ・福笑いなどがスタッフの手ほどきを受けながら競われていました。

繭玉飾りや和凧が飾られた囲炉裏端ではお汁粉を味わっていただき、古民家の春を 楽しんでいただきました。

おじいちゃんやおばあちゃんが孫に昔を教え、父親が父親たる威厳を見せ、ママの思わぬ お転婆ぶりに子どもを驚かせていました。

これからも歴史ある古民家でみんなが楽しめる催しをしたいと思っております。







農芸部会

春よ来い 早く来い(1)

農芸部会 中村 忠雄

新年おめでとうございます。新しい年のはじめを皆さんと共に寿ぎたいと存じます。「春」とは名ばかり、はく息も白く身を凍らせるような寒い日が続いています。昨秋まで賑わいを見せていた花壇の草花も、その多くが葉を落とし霜枯れて、ただひたすら春の訪れを待っています。

ひとり葉牡丹が"今こそ私の出番"とばかり、この寒さにもめげず繊細で淡い葉模様を披露しています。

春への一番乗りは...、最初に花を咲かせるのは誰?...、福寿草?、

それともヒトリシズカ?...。一日一日ふくらみを増していく草花の小さな芽にみんなの期待の目が注がれています。ことのほか鮮やかに色づいた千両の赤い実も、緑の葉に美しく映え、新春の喜びをうたっています。「春よ来い、早く来い.....♪♪」の懐かしい唄の一節が、花壇を囲むみんなの口から聞こえてくるような今日この頃です。

## いろり守の会

#### 或る日の囲炉裏端での聞き書き

いろり守の会 炉山人

『私は楽しみで、小さな畑をやっています。三年前の或る日、私が耕した跡を、セグロセキレイが、何かを啄ばみながら、ついて来るのに気がつきました。後で彼らはカナブンの幼虫が好物であることを知りました。私が、その幼虫を見つけては投げてやると、初めは警戒していましたが、だんだん近づいて来て、それを食べるようになり、今では私の手に止まり、掌の中の餌を食べるようになりました。可愛いものですネ。私は彼が何を言っているのか判りますし、彼は私の言葉が判るようです。彼は幼虫を三つも食べると、決してそれ以上は欲しがりません。人も余分な物を貯め込もうとせず、必要なものだけで満足するようにすれば、余裕のある楽しい一生を送れるのではないでしょうか?。今年は彼がフィアンセを連れてきました。彼女はまだ私を警戒して近づいて来ようとはしませんが、彼がせっせと餌を運んでいるようです。彼と彼女とその子どもたちと共に私の掌の中で、語り合える日を夢見ながら今日も畑を耕しています。』

#### 2月のいろりの焚火の日

2/1 (日)、2/11 (水)、2/15 (日)、2/26 (木) の9:30~12:00

いろり守の会では会員募集中です

入会ご希望の方は上記いずれかの日に公園母屋のいろり端までお出掛けください。 詳細はその際説明させていただきます。



### 催し物 ご案内

| 教室名           | 開催日  | 内容                       | 定員  | 参加費                  | 締切日          |
|---------------|--|--------------------------|-----|----------------------|--------------|
| 茶道体験          | 3月20日(土)<br>13時~16時                              | 初心者がお茶の作法を学び<br>亭主と正客を体験 | 10人 | ¥500                 | 3月5日<br>(必着) |
| 粘土工芸<br>(全5回) | 3月5日、4月9日,<br>30日,5月14日<br>6月11日の金曜日の<br>13時~16時 | ふくろうのハーブポットと<br>植木鉢スタンド  | 12人 | 材料実費 (作る大きさにより異なります) | 2月20日 (必着)   |

(1) 定員 : 応募者多数時抽選

(2) 応募要領 : 往復ハガキに、行事名、氏名 (ふりがな)、〒 住所、阪を書いて、

本郷ふじやま公園へ

#### お知らせ

### ◆開園 1 周年記念ひな祭り

· 日時:2月29日(日)13時~16時

・ 内容:日本舞踊や琴の演奏 ☆「13時から先着200人に甘酒(¥100)があります。」

申込: 当日、直接本郷ふじやま公園へ \* ひな飾り展示期間: 2月15日~3月3日

・休館日 : 2月4日(水) ・クリーンアップ作業日 : 2月3日(火)、17日(火)

# 古民家ゾーン ご利用案内

◎開館時間:9:00~17:00

⑥休館日 :毎月第1水曜日 (祝日の場合はその翌日)

◎入館料 :無料

◆ 本郷ふじやま公園運営委員会 〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 Tel:896-0590 Fax:896-0593

◆ 緑政局中部公園緑地事務所 Tel:711-7802 Fax:712-6260